

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 202 号	氏名	濱 耕子
学 位 審 査 委 員		主 査	増崎 英明
		副 査	森内 浩幸
		副 査	大園 恵幸
論文審査の結果の要旨			
1. 研究目的の評価 本研究は、妊娠中の QOL の変化を初産婦と経産婦と分けて客観的に評価したもので、目的は十分に妥当である。			
2. 研究手法に関する評価 本研究は QOL の評価ツールである SF-36 を用いて、正常日本人妊婦の QOL を「身体機能」、「体の痛み」、「活力」、「心の健康」等に分けて推計学的検討を加えたものであり、研究手法も妥当である。			
3. 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、妊娠中の「身体機能」、「体の痛み」は妊娠の進行に伴って低下した。又、初産と経産では、QOL 得点に差のあることが明らかとなった。今後はこれらの結果を妊婦の QOL の向上に応用して、広く社会へ貢献できることが期待される。			
以上のように本論文は妊婦 QOL 向上の研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学・甲）の学位に値するものと判断した。			